

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年10月14日(2021.10.14)

【公開番号】特開2020-151186(P2020-151186A)

【公開日】令和2年9月24日(2020.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2020-039

【出願番号】特願2019-52324(P2019-52324)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 5 C

【手続補正書】

【提出日】令和3年8月31日(2021.8.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内部抽選手段による内部抽選の結果として所定の結果となったときは、所定図柄組合せが停止可能であるよう構成されており、

所定図柄組合せが停止したときは、1の遊技媒体を付与可能であるよう構成されており、

内部抽選手段による内部抽選の結果として所定の結果となって、所定図柄組合せが停止した後に最終停止操作となるストップスイッチが離されたタイミングからブロックが遊技媒体の通過を許可するまでの時間をT1とし、

遊技媒体が投入されてからブロックに到達するまでの時間をT2としたとき、

T1 < T2

となっている遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明に係る遊技機は、内部抽選手段による内部抽選の結果として所定の結果となったときは、所定図柄組合せが停止可能であるよう構成されており、所定図柄組合せが停止したときは、1の遊技媒体を付与可能であるよう構成されており、内部抽選手段による内部抽選の結果として所定の結果となって、所定図柄組合せが停止した後に最終停止操作となるストップスイッチが離されたタイミングからブロックが遊技媒体の通過を許可するまでの時間をT1とし、遊技媒体が投入されてからブロックに到達するまでの時間をT2としたとき、T1 < T2となっている。

また、本発明に係る遊技機は、複数のリールと、複数のストップスイッチと、スタートスイッチと、遊技メダルを投入可能なメダル投入口と、遊技メダルが通過可能なセレクタとを備え、セレクタ内部のブロックが第1態様となっている場合は、セレクタ内部を通過するメダルがホッパーに導かれないよう構成されており、セレクタ内部のブロックが第2

態様となっている場合は、セレクタ内部を通過するメダルがホッパーに導かれ得るよう構成されており、スタートスイッチの操作が検知されることによりスタートスイッチの操作が受け付けられ、内部抽せん手段による内部抽せん結果として所定の結果が決定され、全てのリールに対するリール回転制御が所定のタイミングで開始された状況下において、当該所定のタイミングでメダル投入口からメダルが投入された場合は、当該メダルがプロッカに到達したときのプロッカは第1態様となっているよう設計されており、前記所定の結果が決定された遊技において、最終停止操作となる所定のストップスイッチの操作が検知されることにより所定のストップスイッチの操作が受け付けられ、その後所定のストップスイッチの操作が特定のタイミングで検知されなくなった状況下において、当該特定のタイミングでメダル投入口からメダルが投入された場合は、当該メダルがプロッカに到達したときのプロッカは第2態様となっているよう設計されている態様であってもよい。